

返還誓約書の記入例②（第二種機関保証）各自が署名してください。押印は不要です。

①【奨学金の種類】

あなたが貸与を受ける奨学金の種類が印字されています。

- 貸与種別 第二種：有利子
- 保証区分 機関保証：保証機関の連帯保証を受ける制度

②【奨学生番号】

8XXの1文字目の8は第二種奨学金、XXは採用年度の西暦の下2桁を表しています。中央の2桁のXXは大学等の学種、最後の6桁のXXXXXXは通し番号です。

③【奨学生本人の署名】

住民票の表記のとおり署名してください。旧字体が表記される場合は、旧字体のまま署名してください。外国籍の方でアルファベットで表記される場合はアルファベットと漢字が併記される場合はアルファベットが漢字のどちらかで署名してください。

④【返還の条件】

「月賦返還1」または「併用返還2」のいずれかのボックスに✓を記入してください。

⑤【誓約日】

スカラネットで入力した誓約日です。

⑥【信用金額】

現在の貸与月額で予定の貸与終期まで貸与を受ける場合の借用総額です。

【奨学生本人の住所】

住所は現在住んでいる住所です。ただし、添付書類欄に「住民票」と印字されている場合は、住民票に記載された住所です。

⑦【本人以外の連絡先の署名】

本人以外の連絡先に選任された人物が署名してください。

⑧【続柄】

「その他（）」と印字されている場合は（ ）の中にあなたの具体的な続柄を記入してください。

【親権者の署名】

あなたが未成年の場合は親権者欄が印字されるため、親権者（未成年後見人）が署名してください。

【記入上の注意】

- ・黒又は青のボールペンを使って各自が署名・記入してください。（消せるボールペンの使用は不可）
- ・記入を誤った場合の訂正方法は本ダイジェスト版「返還誓約書の署名・押印・印字の訂正方法」（11ページ）を参照してください。

⑨【添付書類】

必要な添付書類が印字されています。添付漏れがないようによく確認してください。申込時にマイナンバー未提出の奨学生本人は、「住民票」と印字されており添付が必要です。

返還誓約書 (個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

【第二種機関保証】

誓約日：令和XX年 4月 1日

信用金額：¥ 2 4 0 0 0 0 0

奨学生番号：8XX-XX-XXXXXX

本人以外の連絡先：住所 〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29

署名：機構 次郎

続柄：おし

本人の住所：〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

返済方法	返済期日	返済回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返還1	毎月27日	180回	16769円	16769円	16917円
併用返還2	月賦返還：毎月27日	180回	8384円	8384円	8516円
	半年賦分：毎年1-7月の27日	30回	50355円	50355円	50361円
併用返還2	併用返還：毎月27日	180回	16769円	16769円	16917円

注：利率は未確定のため、返還の条件（目安）は、上限利率の年3.0%（増額貸与部分は、年3.2%）で仮計算しています。確定した年利率で計算した内容については、貸与終了時に送付される通知でご確認ください。

【添付書類】

- ・保証依頼書（兼保証委託契約書）
- ・保証料支払依頼書（コピー不可）